

あい♡サポート企業

▼工事現場でヘルメットに「あいサポーター」のステッカーを貼って仕事をする社員



▶バッジを付けて対応する住宅部門の社員



あいサポート運動の

取り組み内容

- 自社の社外報「IG通信」に「あいサポート」の取り組みを紹介
- 営業社員のバッジ着用(事前に営業社員一人一人にあいサポートパンフレットを配り、必ず目を通し、理解した上で着用)
- 「あいサポート企業」としての意識付けも兼ね、工事現場の社員もあいサポートパンフレットを読んでさまざまな障がいに対する理解を深め、さらにヘルメットにステッカーを貼って「あいサポーター」の啓発に努めている
- 下請業者にもあいサポートパンフレットを配布し、理解を促している。特にリフォーム工事では配慮するように指導している

今後の展望、目標

経営理念は「社会への貢献」「顧客の満足」を達成し、同時に「社員の幸」を実現していくこと。今後も「あいサポート運動」の取り組みを進め、社員をはじめ下請業者と一緒にあってさまざまな障がいについて理解し、自然と当たり前のように障がいのある人を手助けする環境づくりを築いていくことを目指していく。

代表者のコメント

代表取締役社長 井木敏晴



弊社では障がいのある方の雇用を継続的に行くと共に、あいサポート運動に取り組んでいます。障がいにさまざまな症状があることを理解し、そして配慮しながら共に働くことが社員の思いやりの気持ちを育み、企業の風土を変えていきます。こういった活動が少しでも地域のお役にたち、共生社会を築いていく一助となれば幸いに存じます。

●問い合わせ・連絡先

TEL0858-55-0811
FAX0858-55-7070

ひとにやさしい取り組みを推進

琴浦町

馬野建設(株)



▲「あいサポーター研修」に参加する社員

あいサポート企業になったきっかけ

<概要>

所在地／東伯郡琴浦町赤碓1840-1
代表者／代表取締役社長 馬野慎一郎
事業内容／総合建設業
職員数／72人 (2013年9月末現在)

人権研修などで、全ての人の権利を理解し尊重する社会について学習を深める中で、企業としての役割や社会的責任を考えていた。倉吉養護学校の生徒研修の受け入れ相談や地元作業所へ作業委託などを行っていたが、琴浦町に県立琴の浦高等特別支援学校が開校することとなり、町から「あいサポート企業」認定制度の紹介を受けたこともあり、積極的にできる取り組みから進めていこうと運動に参加し、2012年6月に認定を受けた。

馬野建設(株)の

社員コメント

馬野建設(株) 総務部長
(株)アグリネット琴浦 総務担当)

山本博通



作業委託や商品取引などで作業所の職員の方々やその利用者の方々と直接相談や挨拶・会話をする機会が増えて、障がい者の方がより身近な存在になりました。お互いが知り合うことで、障がいを持つ方々が地域で一緒に働く姿に接することができました。今後もさらに取り組みを進めていきたいです。

あい♡ サポート企業



▲除草など地元作業所へ委託しているブルーベリー園



▲関連会社の(株)アグリネット琴浦が作業所と取り引きしている商品

あいサポート運動の

取り組み内容

- 「あいサポート研修」 4月:新入社員、全社員
- あいサポート関連事業及びイベント情報の提供
- 簡易農作業の地元作業所への委託
- 関連会社(株)アグリネット琴浦での作業所との商品取引の推進
- 障がい者雇用に関する研修会への参加

あいサポート運動の

活動のポイント

各作業所やその利用者の方々の特徴やルールをまず理解して、作業所の職員の方とよく相談しあって、何ができて、何ができないのか、どこまでできるのかなどをやってみながら作業を進めていくことがとても大切だと感じている。継続させるためには、相互対等の立場でそれぞれの事情をよく話し合っ互いを知り、条件をすり合わせて納得した形で進めていかなければならない。

今後の展望、目標

私たち馬野建設は、共生社会の実現に向けて企業の役割の重要性を理解し、これからも積極的にできる取り組みを進めていく。

・社内及び協力業者の方々に「あいサポート運動」の理解と障がいに対する偏見をなくし、正しい理解の普及啓発に努める。

・障がいを個性として認知し、地域と一緒に生活できるように、自社を含めて地域での雇用創出のサポートをしていくことを考えていく。

代表者のコメント

代表取締役社長 馬野慎一郎



私たちの建設の仕事は社会資本の整備から住環境に至るまで誰に使っていただくのかを無視してはできません。今後、より望まれる弱者にやさしい社会について理解を深める活動の一環としてあいサポート企業となり、役員・社員一同学び、具体的な行動につなげていきたいです。

●問い合わせ・連絡先

TEL0858-49-2222
FAX0858-55-2912

障がいのある全ての人が暮らしやすい町に

琴浦町

琴浦町役場



▲メッセンジャーの職員を講師に研修を受ける採用1、2年目の職員

<概要>

所在地／本庁舎・東伯郡琴浦町徳万591-2
分庁舎・東伯郡琴浦町赤碓1140-1

代表者／町長 山下一郎

町の概要／人口約1万9千人。鳥取県のほぼ中央にあり、農業・漁業・商工業が盛ん。県内最大規模の国指定特別史跡「斎尾廃寺跡」、太平記の舞台となった「船上山」、日本一に認定された国指定天然記念物「伯耆の大シイ」、日本の滝百選に選ばれた「大滝」など数々の名所・旧跡がある

職員数／218人（2013年12月末現在）

あいサポート団体になったきっかけ

知的障がいがある生徒を対象に就職に向けた専門的な教育を行う「琴の浦高等特別支援学校」の開校を契機に、生徒を温かく迎えて支援するとともに、障がいのある全ての人が暮らしやすい地域社会づくりを進めようと、開校1年前にウェルカムプロジェクトを設立。町幹部がプロジェクトチームを結成し、各課が同学校をサポートするため、それぞれが取り組みを進めてきた。その一つとして「あいサポート運動」に取り組み、2012年9月に行政機関で初めて認定を受けた。町職員や議員、農業委員、民生委員などが研修を受けてサポーターになるなどサポーター、サポート企業・団体を広めている。

採用1年目
サポーターになった

職員コメント



総務課

黒松直人さん（左）

今後も研修を積極的に受けることで意識を高め、手助けしたり、声を掛けたりしやすい環境を作っていきたいです。

健康対策課

佐々木輝行さん（右）

業務上、障がいがある方と接する機会もあります。障がいについてもっと理解を深め、業務はもちろん日常生活にも役立てていきたいです。